



広島県章

令和5年度

広島県職員採用試験（短大卒業程度）  
（総合土木）

受 験 案 内

- |          |  |
|----------|--|
| ■ 受付期間   | 令和5年5月11日（木）～5月31日（水）17時                           |
| ■ 第1次試験  | 令和5年6月18日（日）                                       |
| ■ 第1次試験地 | 広島   |
| ■ 受験申込手続 | 広島県職員採用試験ポータルにより申込みを行ってください。<br>詳しくは3～4ページを御覧ください。 |

令和5年5月11日  
広島県人事委員会

## 1 試験区分、採用予定人員、勤務先及び職務内容

試験区分	採用予定人員	主な勤務先	主な職務内容
総合土木	2名程度	土木建築局、農林水産局、上下水道部等の各課及び建設事務所、農林水産事務所等並びに広島県水道広域連合企業団	道路・河川、港湾、都市計画、農村整備、水道等の事業に関する企画、設計、施工管理等

※ 広島県水道広域連合企業団（以下「水道企業団」という。）に勤務となる場合には、広島県職員及び水道企業団職員の身分を併有したまま、水道企業団の業務に従事することとなります。

## 2 受験資格

- (1) 平成14年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者（学歴を問いません。）
- (2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。
  - ① 日本の国籍を有しない者
  - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ③ 広島県の機関から懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
  - ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 試験の期日・場所及び合格発表

試験	期日	場所
第1次試験	6月18日（日）午前9時から （受付開始 午前8時30分）	県立広島大学広島キャンパス （広島市南区宇品東1-1-71） <u>※申込状況等により、会場を変更する場合があります。</u> 会場は、受験票で指定しますので、必ずご確認ください。
第1次試験 合格発表	6月30日（金）	【本人通知】 合否にかかわらず受験者全員に広島県職員採用試験ポータル「マイページ」で結果を通知します。 【インターネット】 午前9時から1時間以内に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
第2次試験	7月11日（火）～8月4日（金） のうち、第1次試験合格通知で指定する日	広島市内
最終 合格発表	8月10日（木）	【本人通知】 合否にかかわらず受験者全員に広島県職員採用試験ポータル「マイページ」で結果を通知します。 【インターネット】 午前9時から1時間以内に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

- (注) 1 第1次試験の試験時間は、午前9時から午後5時頃までです。  
2 第2次試験の日時・場所等の詳細は、第1次試験合格通知の際、お知らせします。  
3 広島県ホームページのアドレス <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

#### 4 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、合格発表の際に、広島県職員採用試験ポータルサイトの「マイページ」で試験成績をお知らせします。

対象者	通知内容
第1次試験 不合格者	第1次試験の総合得点、総合順位及び試験項目ごとの得点
第2次試験 不合格者	第1次試験と第2次試験の各総合得点、各総合順位及び試験項目ごとの得点

#### 5 試験の方法

試験項目	配点	内容
第1次試験	教養試験 (択一式)	45 一般的知識及び知能についての筆記試験 (2時間30分) 出題分野：知識分野…社会科学、人文科学、自然科学等 知能分野…文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等
	専門試験 (択一式)	55 試験区分に応じた専門的知識、能力、技術等についての筆記試験 (2時間) 出題分野：数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画 (都市計画を含む)、材料・施工
	専門記述 試験	20 専門分野に応じた思考力、構成力等についての論述式による筆記試験 (1時間、B4判用紙1枚)
第2次試験	面接試験	120 使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての面接試験 ※2段階の個別面接を行います。

- (注) 1 教養試験及び専門試験は、短期大学卒業程度で行います。  
 2 試験当日実施する全ての試験項目を受験した場合に限り、有効に受験したものとします。  
 3 第2次試験は、第1次試験合格者についてのみ行います。  
 4 最終合格者は、第1次試験と第2次試験の成績を総合して決定します。  
 5 教養試験及び専門試験は標準化点(素点ではなく平均点及び標準偏差等を用いて算出)を採用しています。  
 6 各試験項目において、その成績が一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合、他の試験項目の成績にかかわらず不合格となります。  
 7 教養試験及び専門試験の例題は、広島県ホームページ等で閲覧できます。

#### 6 合格から採用まで

- (1) 採用試験の最終合格者は採用候補者名簿に登載され、そのうちから任命権者(知事)が採用者を決定します。この名簿は、原則として1年間有効です。  
 採用辞退等により、採用候補者名簿からの削除があった場合、追加の合格発表を行うことがあります。
- (2) 給与等は、令和5年4月1日現在で次のとおりです。(広島市内に勤務した場合)  
 短大卒 初任給 約185,700円
- 学歴や職歴などにより増額されることがあります。
  - 上記のほか、諸手当として、期末・勤勉手当(1年間に給料月額などの4.4か月分)、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。